

第87号

2024年(令和6年)

4月発行

# い で 議会だより



緊張と不安と期待で胸いっぱい入学式(井手小学校)

【特集】令和6年度予算	2 P
3月定例会で決まった主なこと	6 P
町政を問う	9 P
委員会・行政報告会	18 P
研修報告	19 P
いでたんが聞く	20 P



いでたんが  
わかりやすく解説します!

# 井手町のお金

(千円 四捨五入)

## 入る予定のお金

## 一般会計

## 使う予定のお金

### 自主財源(皆さまからのお金)

皆さまから井手町に納めていただく税金

特別会計や基金から入ってくるお金

その他の収入

### 依存財源(国や府からのお金)

国が徴収する税金(所得税・法人税・酒税・消費税・地方法人税)の中から町の財政需要などに応じて交付されるもの

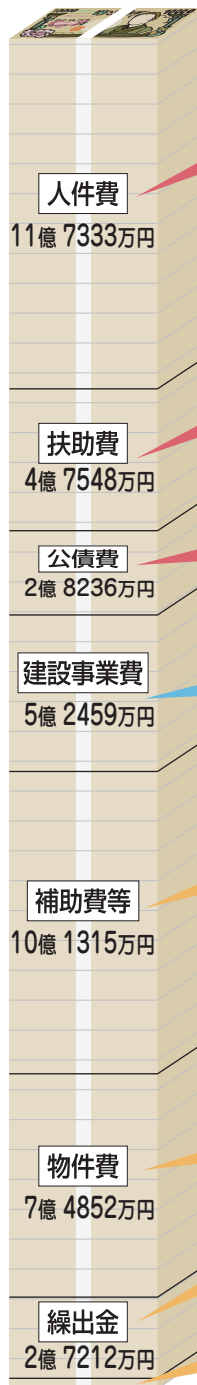
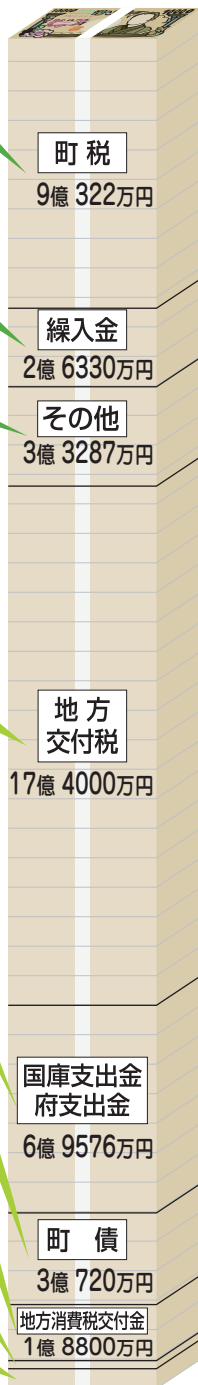
国・府からの補助金や負担金

銀行などからの借入れ(借金)

地方消費税の一部を、府が人口と従業者数で按分し町に対して交付するもの

国が徴収した特定の地方譲与税目(地方譲与税)の税収を一定の2700万円基準により町に譲与するもの

国・府が一定の基準により、町に対して交付するもの(その他交付金) 6665万円



職員や特別職の給与、議員、会計年度任用職員、各種委員会委員の報酬のお金

障がい者自立支援給付費、児童手当、医療費助成など社会保障関係のお金

町が借り入れたお金の返済に充てるお金

道路や学校、大規模修繕費といった町の資産の形成や災害復旧に使われるお金

町から地方公共団体や民間の団体に対して公益上必要な場合に支払われる負担金や補助金

旅費、交際費、消耗品や備品購入費など消費的性質のお金

一般会計と特別会計相互間において資金運用するためのお金

その他 3445万円

### 義務的経費

### 投資的経費

### その他の経費

# 一般会計で実施する主な事業

一般会計 45億2400万円

豊かな自然と利便性・快適性とが  
共存する新しいまちづくり

(千円 四捨五入)

## 1 自然環境を守り育て安全で安らぎのあるまちづくり

- ハザードマップ作成業務 770万円
- 給水タンク購入 240万円
- 防災広場整備 850万円 等

## 2 快適な暮らしと豊かな自然を活かしたまちづくり

- 国道24号バイパスアクセス道路整備 1000万円
- 町内道路改良 2億4755万円
- 下排水路改修 1289万円 等

## 3 活力のある産業振興と観光・交流のまちづくり

- プレミアム付き商品券発行補助 1800万円
- 浜・鐘付水利施設機能保全対策 2607万円
- 片原山林道改良 4000万円 等

## 4 あすを創造する教育や文化・スポーツをはぐくみ、子ども達がのびのび育つまちづくり

- 小学校体育館空調設備検討設計業務 1800万円
- 小中学校空調整備 6520万円
- 井手町独自の子育て支援施策 8355万円 等

## 5 いきいきと安心して暮らせる健康・福祉のまちづくり

- 井手町福祉人材確保事業補助金 50万円
- 高齢者移動支援補助 531万円
- 保健センター改修 1320万円 等

## 6 つながりとふれあいを大切に、みんなで取り組むまちづくり

- 井手応援隊活動拠点運営事業 985万円
- イノベーションチャレンジ事業 100万円
- いづみ人権交流センター駐車場改良 1600万円 等



整備される南溝児童遊園



保全対策がされる浜・鐘付水利施設



改修される保健センター

実現に向けた6つの柱

# 予算特別委員会 主な質疑

令和6年度の予算状況について、新規事業の内容など各委員が質疑を行いました。主な質疑は次の通りです。

**Q** 防犯カメラ整備の目的と内容は。

**A** 目的として、犯罪抑止や犯罪捜査等の証拠とするため整備する。効果的な設置場所を警察と協議し、令和6年度は、町内4か所に設置予定。

**Q** 井手町福祉人材確保事業補助金の内容は。

**A** 町内の福祉サービス事業所の人材確保を後押しすることで、福祉サービスの提供が円滑に行われるように、町内の事業所で1年以上の雇用を条件に、資格取得等に必要な経費を補助。

**Q** 今後の高齢者移動支援の考えは。

**A** 令和5年度に町社会福祉協議会が行った実証運行を踏まえ、

令和6年度から、運行日数や台数等を拡充し、本格運行される経費を補助。

**Q** 現在宇治市斎場のみが対象となっている火葬場使用料の補助について、変更の考えは。

**A** 宇治市斎場は、開設時に広域的施設として、本町からの受入れをってもらうよう宇治市に要請し、当該施設の優先的利用を図るため、補助対象を限定してきた。しかし、利用者が増大し、限定の必要性が低下したことから、令和6年度より他の斎場も補助対象とする。

**Q** プレミアム付き商品券のプレミアム率は。

は。

**A** 令和6年度も30%の予定。

**Q** 交流施設等利用促進事業の内容とは。

**A** 「テオテラスいで」の開業1周年に合わせて、大正池グリーンパークや井手町まちづくりセンター椿坂など、各交流施設と連携したイベントやPRなどを実施予定。



交流拠点となっている「テオテラスいで」

**Q** 新たに購入予定の災害発生時に避難所生活で使用する給水タンクの仕様は。

**Q** 通学カバン支給事業の内容は。

**A** 今年度は、9月26日(木)から10月3日(木)まで、8日間(7泊)の受入れ。

**Q** ハザードマップ作成業務の詳細は。

**Q** 泉ヶ丘中学校国際交流・海外派遣事業の生徒の受入れ時期は。

**A** まずは常時避難所として利用している小学校から実施し、順次取り組む。

**A** 防災拠点である移転した役場庁舎等の位置や、水害と地震時に活用できる最新の避難情報等を一冊に盛り込んだハザードマップに更新する。



空調整備が予定されている多賀小学校

# 令和6年度 会計別予算

(千円 四捨五入)

会 計 名		予 算 額	前年度比
一 般 会 計		45億 2400万円	3.1 %減
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	9億 5603万円	0.0 %
	井 手 町 水 道 事 業	1億 6341万円	14.4 %減
	多 賀 地 区 簡 易 水 道 事 業	5541万円	10.9 %減
	井 手 町 下 水 道 事 業	7億 9110万円	48.1 %増
	介 護 保 険	9億 4298万円	3.9 %減
	後 期 高 齢 者 医 療	1億 5250万円	10.7 %増
	多 賀 財 産 区	364万円	20.4 %減
	小 計	30億 6507万円	6.9 %増
合 計		75億 8907万円	0.7 %増

## 町長の予算編成方針(要旨)

「豊かな自然と利便性・快適性とが共存する新しいまち」の実現をめざし、6つの柱からなる基本政策を公約とし町長に就任した。基本政策の実現に向け、住民と一体となって歩んでまいりたい。本町の財政は、町税等の自主財源に乏しく地方交付税や国・府支出金などの依存財源に頼っている。いかなる財政状況下においても、行政の果たすべき役割は、道路・下排水路などの生活基盤の整備・拡充や福祉の充実、住民の健康増進、教育の充実、環境保全や防災対策の強化、商

工業の活性化や観光振興、人権啓発など、継続的な取組を積極的に推進していくことである。また、まちづくりの核となる国道24号城陽井手木津川バイパスの早期実現、バイパスへのアクセス道路の整備と宅地等の開発適地の拡大、府内でトップレベルである子育て支援策等、JR奈良線全線複線化による利便性の向上や企業立地による雇用の創出等、若者が住みやすい環境づくりに向けた施策にも、積極的に取り組むことが最も重要であると考えている。

## 賛 成 討 論

### 公約実現に向けた予算編成となっている 谷田 利一 議員

西島町長として初めての当初予算で、選挙の公約の「豊かな自然と利便性・快適性とが共存する新しいまち」の実現に向けた、「6つの柱」を着実に実施するための予算編成となっている。主な事業では防犯カメラ整備や、JR奈良線高速化・複線化第二期事業費補助金、イノベーションチャレンジ事業、井手応援隊活動拠点運営事業、井手町独自の手厚い子育て支援施策、高齢者移動支援補助等、各世代に配慮した予算が計上されている。

防災・減災対策のための給水タンク購入、防災広場整備、ハザードマップ作成業務、避難所等としての小学校体育館空調設備検討設計業務や妊娠から出産、子育てにおいて、切れ目のない支援等、高度化・多様化する住民ニーズに的確に応え、新規事業にも積極的に取り組むための予算編成であると高く評価する。

## 討 論

一般会計予算賛成8  
反対1で可決

## 反 対 討 論

### 住民のニーズに真摯に向き合っていない 谷田 健治 議員

コミュニティバスを走らせてほしいという願いに向き合う姿勢が見えない。様々な条件がある「IDECA」の稼働日や稼働台数を少し増やしただけでは、住民のニーズに応えることはできない。新庁舎、山吹ふれあいセンター、「テオテラスいで」、図書館等へのアクセスは、車やバイクに乗れない住民への配慮がない。山城多賀駅前にできる商業施設へ行けるコミュニティバスも必要。

小学校の体育館への空調設備設置に向けた予算が組まれた。熱中症から子どもを守る体育館は災害時の避難所になる場所でもある。今後は授業だけでなく、クラブ活動でも利用する中学校の体育館への空調設備設置に向け早急に計画を進めるべき。

高齢者は一般的に収入が少ない上に、年金制度の改悪により、ほぼ年金が上がらない状態にある。さらに、物価高騰により生活が苦しくなっている。今の介護保険制度は、真に必要な介護を社会的に保障する制度とは言えない。

# 3月定例会で決まった主なこと

## 住民税均等割のみ課税世帯に10万円を給付

## 「安心・安全推進課」を設置

3月6日から22日まで3月定例会が開かれ、令和6年度の予算や新規条例などを審議しました。

### 制定した条例

●井手町下水道事業の設置等に関する条例制定の件

公共下水道事業に対し、公営企業会計を導入するものです。

●井手町会計年度任用職員に対する勤勉手当の支給に伴う関係条例の整備に関する条例

会計年度任用職員に対し、勤勉手当を支給するための条例の一部改正です。

### 令和5年度補正予算

●一般会計（第8回）

補正総額は1635万9000円の追加で補正後の総額は55億9200万3000円となります。

●低所得の子育て世帯生活支援給付金  
1083万1000円  
12月1日を基準日として、令和5年度住民税均等割の非課税者のみで構成される世帯、所得割が課せられていない方のみで構成される世帯に対し、基準日時点で18歳以下の児童一人につき、5万円を給付するものです。

●指定管理者  
●井手町野外活動センター施設  
公益財団法人青少年野外活動総合センター  
代表理事 田口 博康 氏

●人権擁護委員  
中村 育子氏（再任）  
田村 喜代一氏（新任）  
東五十川 澄子氏（新任）

### 改正した条例

●井手町組織条例の一部を改正する条例

さらなる防災・減災対策等の充実を図るため、令和6年4月から新たに「安心・安全推進課」を設置するものです。

●井手町介護保険条例の一部を改正する条例

介護保険料の改定に伴う条例の一部改正です。

### 主な内容

◎住民税均等割のみ課税世帯臨時特別給付金

2588万1000円  
12月1日を基準日として、令和5年度住民税所

### 積立金

210万4000円  
まちづくりに役立ててほしいと寄附をいただいたものを基金に積み立てるものです。

### 同意案件

●井手町共同浴場  
井手町共同浴場管理組合運営委員会  
委員長 上島 勝廣 氏

### 諮問案件

●工事請負契約

旧山吹ふれあいセンター解体工事  
6983万2400円



旧山吹ふれあいセンター



共同浴場のいで湯

## 発 委

### 井手町議会委員会条例の一部を 改正する条例制定の件

#### 全員賛成で可決

議会運営委員長 木村 武 壽

町組織条例の改正に伴い、常任委員会の所管について、変更がありました。

内容としては、「総務文教常任委員会」の所管である「総務課、企画財政課、税務課、会計課及び教育委員会の所管に属する事項並びに他の常任委員会の所管に属しない事項」に、今回新たに創設された「安心・安全推進課」が加わるようになりました。

#### 「安心・安全推進課」の具体的な業務内容は？

「安心・安全推進課」では、主として、防災・減災対策及び消防などの危機管理をはじめ、防犯や交通安全対策など、地域の安心・安全に関する業務を所管します。

## 意見書

### 緊急防災・減災事業債の期間延長及び一層の充実を求める意見書

#### 全員賛成で可決

提出者 鎌 田 隆 宏 議員 賛成者 脇 本 尚 憲 議員

令和6年能登半島地震へのさらなる災害対応と一日も早い被災地の再建が望まれる中、全国的にも近年において、大規模化している地震、台風や局地的豪雨等の風水害は、各地で家屋の倒壊、河川の決壊や氾濫、道路や橋梁の寸断や崩壊、土砂崩れなど、甚大かつ深刻な被害をもたらしており、地方自治体におけるさらなる防災・減災対策が喫緊の課題となっている。

極めて重要な財源であるが、緊急防災・減災事業債は令和7年度までの時限措置であり、防災・減災対策を着実に進める上で、各地方自治体の大きな懸念材料となっている。

よって国におかれては、次の事項について所要の措置を講じられるよう強く要望する。

こうした状況の中、国及び地方自治体、民間が一体となって防災・減災、国土強靱化の取組を進めるとともに、地域の防災力の一層の強化を図ることが重要であり、本町は、厳しい財政状況の中、防災・減災対策を着実に進めようとしているが、必要となる財源の確保という大きな課題に直面している。

1. 緊急防災・減災事業債は、令和7年度までの時限措置とされているが、地方自治体にとって極めて重要な財源であることから、令和8年度以降も継続するとともに、安定的な制度運用を図るため、恒久的な制度とする。

緊急防災・減災事業債は、地方債の充当率が100%、そのうちの元利償還金の70%が地方交付税措置とされており、地方自治体にとつ

2. 地域の実情に応じて、起債対象事業の更なる拡大及び要件緩和並びに交付税措置率の引上げによる財源措置の強化など、一層の制度拡充を図ること。

# 令和6年3月定例会

# 議案・議決結果一覧表

審議結果等は次の通りです。(○=賛成 ×=反対 —=欠席または退席) \*奥田俊夫議長は、採決に加わっておりません。

議案番号	件名	議決年月日	議決の結果	議員名									
				木村健太	谷田健治	鎌田隆宏	小割直彦	田中保美	脇本尚憲	谷田利一	岡田久雄	木村武壽	
議案第1号	井手町下水道事業の設置等に関する条例制定の件	令和6年3月22日	原案可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第2号	井手町組織条例の一部を改正する条例制定の件	令和6年3月6日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第3号	井手町監査委員条例等の一部を改正する条例制定の件	令和6年3月6日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号	井手町会計年度任用職員に対する勤労手当の支給に伴う関係条例の整備に関する条例制定の件	令和6年3月6日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第5号	井手町福祉医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例制定の件	令和6年3月8日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第6号	井手町介護保険条例の一部を改正する条例制定の件	令和6年3月8日	原案可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第7号	介護保険法に基づく指定地域密着型サービスの事業の人員等の基準に関する条例の一部を改正する条例制定の件	令和6年3月8日	原案可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第8号	介護保険法に基づく指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員等の基準に関する条例の一部を改正する条例制定の件	令和6年3月8日	原案可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第9号	介護保険法に基づく指定居宅介護支援等の事業の人員等の基準に関する条例の一部を改正する条例制定の件	令和6年3月8日	原案可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第10号	介護保険法に基づく指定介護予防支援等の事業の人員等の基準に関する条例の一部を改正する条例制定の件	令和6年3月8日	原案可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第11号	井手町水道事業給水条例の一部を改正する条例制定の件	令和6年3月8日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第12号	井手町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例制定の件	令和6年3月8日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第13号	城南衛生管理組合規約の変更について	令和6年3月6日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第14号	指定管理者選任につき同意を求める件	令和6年3月6日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第15号	指定管理者選任につき同意を求める件	令和6年3月6日	原案可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第16号	令和5年度井手町一般会計補正予算(第8回)	令和6年3月6日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第17号	令和5年度井手町多賀地区簡易水道事業特別会計補正予算(第4回)	令和6年3月6日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第18号	令和5年度井手町介護保険特別会計補正予算(第3回)	令和6年3月6日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第19号	令和5年度井手町公共下水道事業特別会計補正予算(第4回)	令和6年3月6日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第20号	令和6年度井手町一般会計予算	令和6年3月22日	原案可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第21号	令和6年度井手町国民健康保険特別会計予算	令和6年3月22日	原案可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第22号	令和6年度井手町水道事業会計予算	令和6年3月22日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第23号	令和6年度井手町多賀地区簡易水道事業特別会計予算	令和6年3月22日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第24号	令和6年度井手町後期高齢者医療特別会計予算	令和6年3月22日	原案可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第25号	令和6年度井手町介護保険特別会計予算	令和6年3月22日	原案可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第26号	令和6年度井手町下水道事業会計予算	令和6年3月22日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第27号	令和6年度井手町多賀財産区特別会計予算	令和6年3月22日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第28号	工事請負契約について同意を求める件(旧井手町山吹ふれあいセンター解体工事)	令和6年3月6日	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求める件	令和6年3月6日	意見なし	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発委第1号	井手町議会委員会条例の一部を改正する条例制定の件	令和6年3月22日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議第1号	緊急防災・減災事業費の期間延長及び一層の充実を求める意見書	令和6年3月22日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

「特集」令和6年度予算

3月定例会

町政を問う

委員会・行政報告

研修報告

いでたんが聞く



# 町政を問う

たに だ けん じ  
谷田 健治 議員 (10P)

- ◆ JR山城多賀駅前公衆トイレ
- ◆ 難聴高齢者への支援
- ◆ 災害に強いまちづくり

こ わり なお ひこ  
小割 直彦 議員 (11P)

- ◆ 井手地区共同墓地に通じる道路整備
- ◆ 岡田池の管理

き むら たけ ひさ  
木村 武寿 議員 (12P)

- ◆ 旧庁舎の今後の活用方針

かま だ たか ひろ  
鎌田 隆宏 議員 (13P)

- ◆ 同報系防災行政無線
- ◆ 災害時の協定

おか だ ひさ お  
岡田 久雄 議員 (14P)

- ◆ 学校施設等における老朽化対策
- ◆ 5歳児健診の導入

わき もと たか のり  
脇本 尚憲 議員 (15P)

- ◆ 減災対策に向けた耐震診断・耐震改修の取組
- ◆ 避難所生活を想定した防災訓練の実施

た なか やす み  
田中 保美 議員 (16P)

- ◆ 図書館運営事業
- ◆ 住民の健康づくり

き むら けん た  
木村 健太 議員 (17P)

- ◆ 山城多賀駅前商業施設開業に伴う「IDECA」の今後の運用

井手町  
ホームページ  
会議録集  
QRコード



令和6年6月定例会の  
日程はホームページ等で  
ご確認ください。



谷田 健治 議員

### 山城多賀駅前公衆トイレの改修予定は

柳原建設課長

大きな問題なく利用していただいていると考えている

Q 和式トイレを洋式トイレに改修する考えは。

A 身障者用トイレが洋式トイレになっていることや他事例で和式トイレを求める声もあることから現時点では考えていない。

Q 照明が暗く、天井にはしみが広がっており、またトイレ表示のマークや案内板が消え

ているが改善する考えは。

A 全体的に老朽化してきているものの、必要な修繕を実施している。今後も状況等の把握に努めながら適切に維持管理していく。

Q トイレレットペーパーや生理用品の設置の考えは。

A トイレレットペー

パーは既に設置しており、不足分は清掃時に補充している。生理用

品については、衛生面からも設置することは考えていない。



適切な維持管理が求められる駅公衆トイレ

### 補聴器購入補助制度 創設の考えは

坂井高齢福祉課長

町単独での実施は考えていない

Q 加齢性難聴と生活の質や安全について、本町の考えは。

を活用し、定期的に聴力を確認することが重要と考える。

A 聴力測定も併せて行っている「耳のことなんでも相談会」など

Q 加齢性難聴と認知症の関係についての考えは。

A 国が策定した認知症施策の中でも、難聴は認知症の危険因子の一つとされている。

画策定にかかわるアンケートに「補聴器の有無」等の設問を追加する考えは。

Q 本町の聴覚障がい者は何人か。

A 補聴器の有無等を把握することを目的とした設問を追加することとは考えていない。

A 令和6年1月末時点で33人。

Q 補聴器助成の人数は。

Q 補聴器購入補助制度を創設する考えは。

A 令和6年1月末時点で6名。

Q 高齢者保健福祉計

A 公費助成に関しては国レベルでの支援が必要と考えており、町単独の実施は考えていない。



難聴用補聴器